

労働市場速報(令和元年5月分)

有効求人倍率(季節調整値) 1.78倍【全国12位/全国 1.62倍】 ※前月 有効求人倍率(季節調整値) 1.72倍【全国14位/全国 1.63倍】

正社員有効求人倍率(原数値) 1.17倍 【全国 14位/全国 1.07倍】:前年同月 1.19倍

新規求人倍率(季節調整値) 2.53倍(前月:2.15倍)

群馬県の求人・求職の状況(原数値)

	4 月	前年同月比	5 月	前年同月比	ポイント
有効求人数	40,526人	▲3.7%	39,850人	2.2%	2か月ぶりの増加
有効求職者数	24,831人	▲1.5%	24,690人	▲0.9%	76か月連続の減少
新規求人数	12,807人	▲ 11.9%	15,659人	14.1%	3か月ぶりの増加
新規求職者数	7,520人	0.4%	6,266人	▲2.5%	2か月ぶりの減少

- ① 有効求人倍率(季節調整値)は、1.78倍で前月より0.06ポイント増加した。
- ② 新規求人数は、前年同月比で14.1%増と3か月ぶりに増加し、有効求人数は、前年同月比2.2%増と 2か月ぶりに増加した。
- ③ 新規求職者数は、前年同月比で2.5%減と2か月ぶりに減少し、有効求職者数は、前年同月比0.9%減と76か月連続で減少した。

~~産業別新規求人数~~

	新規求人数	5 月	前年同月比	ポイント
	全産業	15,659 人	14.1%	3か月ぶりの増加
	建設業	1,023 人	▲ 5.8%	2か月連続の減少
	製造業	2,071 人	▲3.9%	2か月ぶりの減少
主	運輸業·郵便業	697 人	▲ 27.8%	2か月ぶりの減少
主な産業	卸売·小売業	4,485 人	130.6%	3か月ぶりの増加
業	宿泊業・飲食サービス業	723 人	▲30.5%	3か月ぶりの減少
	医療•福祉	3,789 人	9.1%	3か月ぶりの増加
	サービス業	1,184 人	▲ 4.5%	3か月連続の減少

総括判断

県内の新規求人数・有効求人数はともに前年同月比で増加となり、新規求職者数・有効求職者数はともに前年同月比で減少となった。

この結果、新規求人倍率(季節調整値)は前月より0.38ポイント増加の2.53倍となり、有効求人倍率(季節調整値)は前月より0.06ポイント増加の1.78倍となった。

有効求人倍率は引き続き高い水準を維持しているが、海外の経済状況などの動向は注視したい。

第1表 一般職業紹介状況(学卒を除きパートを含む)

	年月	令和元年	平成31年	平成30年	対前月 増減率	増減率、差	対前月増減
項		5月	4月	5月	垣 (%)	(%、ポイン	率、差(%、 ポイント)
	新規求職者数(人)	6,266	7,520	6,429	▲ 16.7	▲ 2.5	2.7
	新規求人数(人)	15,659	12,807	13,725	22.3	14.1	▲ 6.3
全	新規求人倍率(倍)	2.53	2.15	2.34	I	0.19	0.38
	月間有効求職者数(人)	24,690	24,831	24,906	▲ 0.6	▲ 0.9	▲ 1.0
	月間有効求人数(人)	39,850	40,526	39,006	▲ 1.7	2.2	▲ 2.0
	有効求人倍率(倍)	1.78	1.72	1.71	1	0.07	0.06
	うち常用(倍)	1.44	1.47	1.45	1	▲ 0.01	_
数	うちパート(倍)	1.85	1.86	1.73	1	0.12	_
	就 職 件 数(件)	2,192	2,305	2,348	▲ 4.9	▲ 6.6	_
正	社員有効求人倍率(倍)	1.19	1.26	1.15	_	0.04	_

⁽注) 1. 新規求人倍率及び有効求人倍率(網掛け部分)は季節調整値、他は原数値を掲載している。

第2表 産業別新規求人状況(学卒を除きパートを含む)

	\				新規求力	人数(人)			対前年同	月比(%)	
				全数	パート除く	(パート	全数	パート除く	,	パート
項	目			土奴		うち常用	71-1	土奴		うち常用	71-1
全		産	業	15,659	8,263	8,051	7,396	14.1	▲ 0.3	0.7	36.0
	建	設	業	1,023	881	881	142	▲ 5.8	▲ 8.9	▲ 7.0	19.3
	製	造	業	2,071	1,464	1,432	607	▲ 3.9	▲ 0.9	2.1	▲ 10.3
産		食 料	品	440	216	210	224	0.0	▲ 13.3	▲ 0.5	17.3
	主	プラスチック	製品	163	107	105	56	▲ 4.7	11.5	9.4	▲ 25.3
	_	金 属 製	品	175	141	138	34	4 .9	1.4	0.0	▲ 24.4
	な	はん用機械	器 具	108	94	94	14	▲ 29.9	▲ 18.3	▲ 18.3	▲ 64.1
業	内	電子部品·デバー電子 回路 製 :		42	27	24	15	▲ 6.7	▲ 34.1	▲ 22.6	275.0
	==	電気機械器	具	161	118	110	43	1.3	3.5	3.8	4 .4
	訳	情報通信	器	20	5	5	15	▲ 25.9	▲ 70.6	▲ 54.5	50.0
		輸送用機械	器 具	383	326	325	57	▲ 11.5	▲ 5.8	▲ 6.1	▲ 34.5
	情	報 通 信	業	108	96	90	12	▲ 24.5	▲ 20.7	▲ 22.4	▲ 45.5
別	運	輸 業 • 郵 億	更業	697	507	496	190	▲ 27.8	▲ 22.9	▲ 20.9	▲ 38.3
	卸	売・小売	業	4,485	1,588	1,568	2,897	130.6	43.1	43.3	246.9
	宿	泊業・飲食サービ	え業	723	203	196	520	▲ 30.5	▲ 57.2	▲ 57.9	▲ 8.1
	医	療 • 福	祉	3,789	2,023	2,007	1,766	9.1	11.8	12.4	6.1
	サ	ー ビ ス	業	1,184	650	549	534	▲ 4.5	▲ 11.8	▲ 20.1	6.2

(注)新産業分類(平成25年10月改定:26年4月1日施行「日本標準産業分類」)に基づく区分により掲載している。

^{2.} 季節調整法はセンサス局法 II (X-12-ARIMA)による。

第3表 時系列でみた一般職業紹介状況(学卒を除きパートを含む)

項目	新規求	職者数	新規才		新規求人 倍率	有効求	職者数	有効落	求人数	有効求人 倍率	就職	件数
年月		対前年 増減率		対前年 増減率	(季節調 整値)		対前年 増減率		対前年 増減率	(季節調 整値)		うち受給者
平成26年度	7,030	▲ 6.4	11,803	▲ 3.8	1.69	27,966	▲ 10.1	32,311	▲ 2.9	1.16	2,519	504
平成27年度	6,700	▲ 4.7	12,373	4.8	1.86	26,595	▲ 4.9	34,005	5.2	1.28	2,440	506
平成28年度	6,452	▲ 3.7	13,549	9.5	2.10	25,492	▲ 4.1	37,829	11.2	1.48	2,351	493
平成29年度	6,129	▲ 5.0	13,840	2.1	2.26	24,141	▲ 5.3	39,207	3.6	1.62	2,220	465
平成30年度	5,912	▲ 3.5	14,027	1.3	2.37	23,091	4 .3	40,067	2.2	1.74	2,155	454
30年 5月	6,429	4 .0	13,725	0.5	2.34	24,906	▲ 4.8	39,006	3.1	r 1.71	2,348	464
6月	5,744	▲ 5.9	12,372	▲ 8.2	r 2.20	24,117	▲ 6.1	37,757	▲ 0.7	r 1.70	2,215	436
7月	5,422	▲ 0.9	13,953	8.0	r 2.36	23,096	▲ 6.0	37,717	0.7	1.72	2,100	484
8月	5,585	▲ 5.2	14,112	3.2	r 2.35	22,659	▲ 6.1	38,473	1.1	r 1.73	1,946	430
9月	5,434	▲ 10.7	12,892	▲ 8.3	r 2.31	22,537	▲ 6.7	38,925	▲ 0.2	r 1.74	2,069	437
10月	6,475	9.0	14,739	0.8	r 2.20	23,501	▲ 3.1	39,948	▲ 0.3	r 1.70	2,202	510
11月	5,164	4 .0	15,470	13.0	r 2.52	22,597	▲ 2.6	41,278	2.7	r 1.74	2,079	504
12月	4,283	▲ 10.1	11,390	▲ 11.7	r 2.26	20,961	▲ 3.8	39,473	1.3	r 1.74	1,808	411
31年 1月	6,406	▲ 0.2	15,348	9.5	2.40	21,230	▲ 3.5	40,701	5.4	1.78	1,719	366
2月	6,356	▲ 3.4	16,871	8.6	2.52	22,519	▲ 2.7	42,334	3.1	1.72	2,134	437
3月	6,157	▲ 6.2	12,913	1 1.3	2.36	23,769	▲ 2.8	43,114	2.3	1.74	2,659	506
4月	7,520	0.4	12,807	▲ 11.9	2.15	24,831	▲ 1.5	40,526	▲ 3.7	1.72	2,305	446
元年 5月	6,266	▲ 2.5	15,659	14.1	2.53	24,690	▲ 0.9	39,850	2.2	1.78	2,192	430

⁽注)1. 年度は月平均(求人倍率は原数値)。 2. r は平成31年1月分公表時に新季節調整値に改訂された数値を表す。

^{3.} 受給者は雇用保険受給者を表す。

第4表 群馬県の雇用保険の状況

項目 受給資格決定件数 受給者実人員 年月 対前年増減率 対前年増減率 平成26年度 1,683 **▲** 7.6 6,102 **▲** 15.1 平成27年度 1,611 **4.3** 5,749 **▲** 5.8 平成28年度 1,529 5,202 **▲** 5.1 **▲** 9.5 平成29年度 1,459 **4**.6 4,865 **▲** 6.5 平成30年度 1,392 **4**.6 4.639 **4**.6 30年 5月 1,992 4,762 **▲** 4.5 5.7 6月 1,285 **▲** 8.5 4,673 **▲** 8.6 7月 1,378 **4.0** 4,968 **▲** 3.1 8月 1,326 **▲** 3.7 5,166 **▲** 8.2 9月 1,177 **▲** 16.7 4,910 **▲** 6.5 15.6 10月 1,720 4,949 **▲** 5.0 11月 1,266 **▲** 1.8 4,728 **▲** 3.9 12月 922 **1**0.1 4,418 **▲** 3.8 31年 1月 1,365 4.0 4,546 ▲ 0.0 2月 1,224 4,288 **▲** 3.0 **▲** 1.2 3月 1,197 **▲** 10.7 4,187 **▲** 1.5 4月 2,033 9.7 4,324 6.3 元年 5月 1,788 **▲** 10.2 4,667 **2.0**

第5表 全国の主要指標

	項目		有効 .倍率		·業者数 原数値)
年月			≦節 隆値)	(万人)	完全失業率 (季節調整 値)
平成26	年度		1.11	233	3.5
平成27	年度		1.23	218	3.3
平成28	年度		1.39	203	3.0
平成29	年度		1.54	183	2.7
平成30	年度		1.62	166	2.4
30年	5月	r	1.61	180	2.5
	6月	r	1.61	158	2.2
	7月	r	1.62	168	2.4
	8月		1.63	172	2.5
	9月	r	1.63	170	2.4
	10月		1.62	162	2.3
	11月		1.63	163	2.4
	12月		1.63	168	2.5
31年	1月		1.63	159	2.4
	2月		1.63	166	2.5
	3月		1.63	156	2.3
	4月		1.63	174	2.5
元年	5月		1.62	165	2.4

- (注) 1. 年度は月平均。
 - 2. 年度の求人倍率及び失業率は実数。
 - 3. 失業者数及び失業率は総務省労働力調査による。
 - 4. r は平成31年1月分公表時に新季節調整値に改訂された数値を表す。

前月との比較(令和元年5月)

有効(求人・求職・求人倍率)

	5 月	前月比(%、ポイント)
有効求人	41,231 人	4.3 %
有効求職	23,179 人	0.9 %
有効求人倍率	1.78	0.06 P

数値はすべて季節調整値

新規(求人・求職・求人倍率)

	5 月	前月比(%、ポイント)
新規求人	15,904 人	26.6 %
新規求職	6,284 人	7.6 %
新規求人倍率	2.53	0.38 P

数値はすべて季節調整値

【 新規求人の増加した産業(前年同月比) 】

卸売・小売業(130.6%増)、医療・福祉業(9.1%増)

《主な要因》

〇卸売・小売業 …前橋地区の卸売業事業所、前橋・高崎・伊勢崎地区の小売業事業所等からの求人 が増加したことなどにより、全体として増加した。

〇医療・福祉 ···高崎・富岡地区の医療業、桐生・館林・富岡地区の福祉事業所等からの求人が増加 したことなどにより、全体として増加した。

【 新規求人の減少した産業(前年同月比) 】

建設業(5.8%減)、製造業(3.9%減)、運輸業・郵便業(27.8%減)、宿泊業・飲食サービス業(30.5%減)、サービス業(4.5%減)

《主な要因》

○建設業 ··· 伊勢崎地区の建設業事業所等からの求人が減少したことなどにより全体として減少した。

○製造業 ··· 藤岡地区のはん用機械器具製造業事業所、太田地区の輸送用機械器具製造業から の求人が減少したことなどにより、全体として減少した。

〇運輸業・郵便業 …高崎地区の道路旅客運送業事業所、伊勢崎・太田・館林地区の道路貨物運送業事業所等からの求人が減少したことなどにより、全体として減少した。

〇宿泊業・

飲食サービス業…渋川地区の宿泊業事業所、高崎・桐生地区の飲食サービス業事業所等からの求人 が減少したことなどにより、全体として減少した。

○サービス業 ··· 前橋・沼田地区の建物サービス業事業所等からの求人が減少したことなどにより、 全体として減少した。

産業別新規求人数(学卒を除きパートを含む)前年同月比・増減率の推移

(新産業分類)

群馬労働局職業安定部職業安定課

※「製造業」のうち、主な業種別(学卒を除きパートを含む)前年同月比·増減率の推移 (新産業分類)

	全産業	建設業 (%)	製造業	運輸業, 郵便業 (%)	卸売·小売業	宿泊業,飲食 サービス業 (%)	医療・福祉 (%)	サービス業 (%)	受給者実人員
元年5月	14.1	▲ 5.8	▲ 3.9	▲ 27.8	130.6	▲ 30.5	9.1	▲ 4.5	4,667
31年4月	▲ 11.9	▲ 25.0	2.9	15.0	▲ 49.5	19.6	▲ 1.4	▲ 13.2	4,324
31年3月	▲ 11.3	7.5	▲ 11.6	▲ 0.8	▲ 33.2	10.8	▲ 11.2	▲ 4.2	4,187
31年2月	8.6	5.9	1.2	▲ 21.5	41.9	▲ 9.3	5.0	9.1	4,288
31年1月	9.5	2.0	8.5	17.0	▲ 3.9	4 .8	11.9	21.4	4,546
30年12月	▲ 11.7	9.0	▲ 2.5	9.1	▲ 39.0	10.0	▲ 14.9	1.0	4,418
30年11月	13.0	▲ 0.1	1.3	35.4	42.6	▲ 3.0	8.1	▲ 10.4	4,728
30年10月	0.8	▲ 3.7	26.5	▲ 23.6	▲ 11.7	▲ 9.3	9.5	12.3	4,949
30年9月	▲ 8.3	0.7	3.4	14.8	▲ 32.8	4.6	▲ 15.2	7.3	4,910
30年8月	3.2	3.9	2.7	54.7	▲ 24.6	▲ 9.2	20.2	7.6	5,166
30年7月	8.0	47.8	12.3	▲ 14.0	▲ 10.7	6.3	14.1	46.4	4,968
30年6月	▲ 8.2	9.6	13.6	19.8	▲ 34.4	▲ 11.6	▲ 9.6	▲ 19.1	4,673
30年5月	0.5	15.7	7.9	22.9	▲ 37.4	34.5	10.0	1.1	4,762
30年4月	12.2	31.4	3.4	▲ 17.7	14.9	1.8	13.7	56.8	4,068
30年3月	5.6	9.3	3.6	17.7	9.1	▲ 23.6	1.0	20.4	4,249
30年2月	▲ 1.2	13.0	▲ 0.8	5.8	▲ 3.7	▲ 19.6	1.7	▲ 2.2	4,342
30年1月	▲ 9.9	20.1	▲ 4.1	▲ 17.9	▲ 33.8	▲ 11.6	▲ 0.4	12.6	4,547
29年12月	8.8	16.4	3.6	3.7	15.0	▲ 1.2	12.8	▲ 0.7	4,593
29年11月	2.3	14.4	9.9	▲ 2.0	▲ 2.1	2.1	2.8	2.4	4,922
29年10月	5.2	22.6	0.4	10.0	0.9	16.2	4.0	10.0	5,208
29年9月	0.1	11.7	▲ 6.5	▲ 7.2	2.0	▲ 32.3	5.9	9.1	5,251
29年8月	10.1	24.7	14.9	▲ 6.9	2.4	7.6	9.2	3.5	5,630
29年7月	▲ 1.0	▲ 11.8	4.7	21.2	▲ 4.5	▲ 3.0	0.2	▲ 18.6	5,128
29年6月	▲ 1.8	▲ 15.2	5.3	▲ 12.7	▲ 5.9	2.0	8.6	▲ 19.6	5,110

	【製造業全体】	食料品	プラスチック製 品	金属製品	はん用機械器 具製造業	電子部品・デバ イス電子回路 製造業	電気機械器具	情報通信器	輸送用機械器具
元年5月	(%) ▲ 3.9	0.0	(%) ▲ 4.7	(%) ▲ 4.9	(%) ▲ 29.9	▲ 6.7	1.3	^(%) ▲ 25.9	(%) ▲ 11.5
31年4月	2.9	0.0	4.5	19.0	23.7	89.7	26.1	▲ 22.0	▲ 11.3
31年3月	▲ 11.6	▲ 22.5	22.2	▲ 3.7	▲ 9.2	▲ 11.8	▲ 21.8	106.7	▲ 2.8
31年2月	1.2	12.4	▲ 23.9	▲ 6.2	▲ 25.2	22.4	▲ 10.2	20.0	▲ 5.0
31年1月	8.5	▲ 13.1	9.4	35.7	▲ 3.2	▲ 3.4	39.7	200.0	57.0
30年12月	▲ 2.5	▲ 18.6	24.3	7.4	20.2	17.7	14.4	▲ 42.0	11.8
30年11月	1.3	7.4	14.3	5.5	▲ 31.1	▲ 5.0	5.6	15.2	0.0
30年10月	26.5	40.8	3.9	34.0	25.8	126.7	23.7	15.8	42.7
30年9月	3.4	▲ 10.7	30.9	▲ 2.3	7.5	34.9	39.6	65.6	8.0
30年8月	2.7	11.4	58.5	▲ 13.1	▲ 31.5	25.0	▲ 17.8	43.3	9.4
30年7月	12.3	▲ 12.9	5.2	14.1	44.9	58.3	9.2	7.1	15.1
30年6月	13.6	▲ 7.5	10.3	32.5	2.7	107.5	13.4	25.6	30.3
30年5月	7.9	13.7	9.6	9.5	▲ 15.8	36.4	44.5	▲ 10.0	8.5
30年4月	3.4	0.9	2.8	1.8	19.2	▲ 44.2	▲ 24.9	24.2	▲ 3.6
30年3月	3.6	▲ 6.1	▲ 3.4	16.9	▲ 15.0	287.5	27.2	▲ 23.1	▲ 15.0
30年2月	▲ 0.8	▲ 14.1	38.5	9.3	▲ 18.4	4.3	13.5	17.6	9.5
30年1月	▲ 4.1	51.9	4 .9	▲ 18.3	▲ 2.4	3.6	6.1	▲ 7.7	▲ 51.1
29年12月	3.6	18.0	▲ 38.3	▲ 2.8	▲ 25.8	82.4	▲ 20.6	85.2	▲ 14.2
29年11月	9.9	▲ 13.2	35.3	12.4	27.5	62.2	▲ 4.0	175.0	10.9
29年10月	0.4	▲ 20.2	▲ 18.5	2.0	30.6	7.1	16.4	▲ 25.5	▲ 14.5
29年9月	▲ 6.5	0.4	▲ 22.6	▲ 11.0	▲ 13.7	57.5	▲ 4.3	▲ 20.0	▲ 10.9
29年8月	14.9	▲ 22.0	4.4	19.0	52.6	25.0	93.3	150.0	6.8
29年7月	4.7	▲ 6.2	▲ 0.5	15.2	▲ 2.7	63.6	17.4	▲ 3.4	▲ 9.2
29年6月	5.3	6.6	0.6	4.7	3.7	96.3	▲ 2.7	77.3	8.3

令和元年度 新規求職者(常用)の態様別内訳(パートを除く)

	31年	54月	元年	₹5月	元年	₹6月	元生	F7月	元	元年8月		〒9月	元年	10月	元年	11月	元年	=12月	2年	1月	2年	2月	24	年3月	元年	度計
	当 月	前年比	当 月	前年比	当 月	前年比	当 月	前年比	当,	月 前年比	当月	前年比	当 月	前年比	当月	前年比	当 月	前年比	当月	前年比	当 月	前年比	当月	月 前年出	計	前年 同期 比
新規求職者数	4,327	0.3	3,808	▲ 1.6																					8,135	▲ 0.6
うち在職者	1,377	▲ 2.3	1,356	▲ 10.4																					2,733	▲ 6.5
うち離職者	2,682	1.7	2,237	5.3																					4,919	3.3
うち事業主都合	769	5.9	543	7.3																					1,312	6.5
うち自己都合	1,733	▲ 0.7	1,580	6.0																					3,313	2.3

0	参考																												
		平成	17年度	平成1	18年度	平成1	9年度	平成2	20年度	平成2	1年度	平成2	22年度	平成2	23年度	平成2	24年度	平成2	25年度	平成2	26年度	平成2	27年度	平成2	28年度	平成2	29年度	30年	度計
		計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比	計	前年比
新	現求職者	69,407	▲ 3.7	64,030	▲ 7.7	60,715	▲ 5.2	77,622	27.8	83,535	7.6	77,001	▲ 7.8	72,924	▲ 5.3	68,236	▲ 6.4	61,822	▲ 9.4	56,883	▲ 8.0	53,479	▲ 6.0	50,153	▲ 6.2	47,310	▲ 5.7	44,798	5.3
7,	ち在職者	14,708	18.4	15,517	5.5	15,391	▲ 0.8	18,837	22.4	17,133	▲ 9.0	20,030	16.9	18,604	▲ 7.1	20,178	8.5	20,586	2.0	20,625	0.2	19,927	▲ 3.4	19,482	▲ 2.2	18,862	▲ 3.2	18,024	▲ 4.4
7	ち離職者	49,004	▲ 8.4	43,524	▲ 11.2	40,802	▲ 6.3	53,907	32.1	60,589	12.4	49,625	▲ 18.1	45,199	▲ 8.9	41,948	▲ 7.2	36,007	▲ 14.2	31,608	▲ 12.2	29,481	▲ 6.7	27,123	▲ 8.0	25,266	▲ 6.8	23,958	5.2
	うち事業主都合	11,306	▲ 16.4	9,585	▲ 15.2	10,099	5.4	21,958	117.4	29,246	33.2	18,625	▲ 36.3	17,412	▲ 6.5	15,734	▲ 9.6	11,742	▲ 25.4	9,230	▲ 21.4	8,293	▲ 10.2	7,310	▲ 11.9	6,342	▲ 13.2	5,845	▲ 7.8
	うち自己都合	34,374	▲ 4.1	31,056	▲ 9.7	27,942	▲ 10.0	28,888	3.4	27,478	▲ 4.9	27,397	▲ 0.3	24,860	▲ 9.3	23,849	▲ 4.1	22,391	▲ 6.1	20,784	▲ 7.2	19,682	▲ 5.3	18,462	▲ 6.2	17,630	▲ 4.5	16,864	▲ 4.3

正社員の有効求人倍率

項目年月	正社員の有効求 人数(A)	常用有効求職者 数(パートを除く) (B)	正社員の有効求 人倍率(原数値) (A/B)	前年同月差(ポイント)	全国:正社員 有効求人倍率 (原数値)	全国:正社員 有効求人倍率 (季節調整値)
29年5月	16,684	16,273	1.03	0.19	0.91	0.98
29年6月	17,077	16,020	1.07	0.20	0.95	0.99
29年7月	17,078	15,732	1.09	0.19	0.98	1.00
29年8月	17,319	15,547	1.11	0.18	1.00	1.01
29年9月	17,687	15,404	1.15	0.18	1.03	1.02
29年10月	18,153	15,536	1.17	0.18	1.06	1.03
29年11月	18,013	14,839	1.21	0.15	1.09	1.05
29年12月	17,467	14,105	1.24	0.13	1.15	1.07
30年1月	17,254	14,326	1.20	0.07	1.14	1.07
30年2月	18,028	14,972	1.20	0.06	1.11	1.08
30年3月	18,315	15,756	1.16	0.04	1.07	1.09
30年4月	18,110	15,737	1.15	0.10	1.02	1.10
30年5月	18,159	15,255	1.19	0.16	1.03	1.11
30年6月	17,887	14,830	1.21	0.14	1.08	1.12
30年7月	17,576	14,655	1.20	0.11	1.11	1.12
30年8月	17,790	14,475	1.23	0.12	1.13	1.13
30年9月	18,117	14,308	1.27	0.12	1.15	1.13
30年10月	18,478	14,774	1.25	0.08	1.15	1.13
30年11月	18,183	14,209	1.28	0.07	1.19	1.14
30年12月	17,633	13,308	1.32	0.08	1.23	1.14
31年1月	17,998	13,634	1.32	0.12	1.21	1.14
31年2月	18,574	14,451	1.29	0.09	1.18	1.15
31年3月	18,915	15,041	1.26	0.10	1.14	1.16
31年4月	18,141	15,238	1.19	0.04	1.08	1.16
元年5月	17,556	14,960	1.17	▲ 0.02	1.07	1.15

◎正社員有効求人倍率の説明

1. 算出方法

正社員の月間有効求人数 (A) = 正社員有効求人倍率 パートタイムを除く常用の月間有効求職者数 (B)

- (注)分母の「パートタイムを除く常用の有効求職者数」には派遣労働者や契約社員を希望する求職者も含まれるため、 厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となります。
- 2. 正社員求人は、現在のシステムでは産業別の求人数データの出力など、各種増減を比較できる基礎データがないために、記者発表の際に配付している「参考資料」のようなコメントや、月々の倍率の増減についての説明は、大変申し訳ありませんができませんので御了承願います。

有効求人倍率(原数値)

	30年5月	30年6月	30年7月	30年8月	30年9月	3 0 年10月	3 0 年11月	3 0 年12月	3 1年1月	3 1 年 2 月	3 1 年 3 月	3 1 年 4 月	元年5月
群馬県	1. 57	1. 57	1. 63	1. 70	1. 73	1. 70	1. 83	1. 88	1. 92	1. 88	1. 81	1. 63	1.61
前橋	1. 39	1. 44	1. 53	1. 57	1. 55	1. 57	1. 67	1. 75	1. 77	1. 68	1. 57	1. 48	1.53
高崎	1. 95	1. 91	2. 04	2. 20	2. 17	2. 04	2. 51	2. 70	2. 78	2. 65	2. 52	2. 16	2. 21
安中	1. 10	1. 14	1. 41	1. 35	1. 40	1. 26	1. 24	1. 28	1. 34	1. 18	1. 27	1. 09	0. 97
桐生	1. 08	1. 06	1. 10	1. 18	1. 24	1. 16	1. 24	1. 36	1. 33	1. 24	1. 24	1. 17	1. 20
伊勢崎	1. 73	1. 68	1. 69	1. 77	1. 81	1.82	1.83	1. 81	1. 96	2. 04	2. 05	1. 81	1.61
太田	1. 19	1. 22	1. 24	1. 41	1. 40	1. 44	1. 44	1. 44	1. 38	1. 42	1. 33	1. 25	1. 20
館林	2. 33	2. 37	2. 43	2. 40	2. 49	2. 43	2. 47	2. 50	2. 54	2. 40	2. 35	2. 02	2. 02
沼 田	1. 81	1. 76	1. 75	1. 68	1.88	1.82	1. 78	1. 61	1. 73	1. 71	1. 74	1. 49	1. 47
富岡	1. 75	1. 62	1. 75	1. 75	1. 91	1. 90	2. 05	2. 20	2. 14	2. 32	2. 13	2. 13	2. 02
藤岡	1. 34	1. 39	1. 37	1. 29	1. 32	1. 36	1. 48	1. 51	1. 59	1. 57	1. 52	1. 26	1. 21
渋 川	1. 24	1. 21	1. 25	1. 18	1. 27	1. 32	1. 41	1. 50	1. 48	1. 44	1. 42	1. 32	1. 24
中之条	1. 99	2. 15	2. 29	2. 40	2. 40	2. 38	2. 22	1. 82	1. 94	2. 34	2. 45	2. 31	2. 56

(一般+パート)

新規求人倍率(原数値)

	30年5月	30年6月	30年7月	30年8月	30年9月	3 0 年10月	3 0 年11月	3 0年12月	3 1年1月	3 1年2月	3 1 年 3 月	3 1 年 4 月	元年5月
群馬県	2. 13	2. 15	2. 57	2. 53	2. 37	2. 28	3. 00	2. 66	2. 40	2. 65	2. 10	1. 70	2. 50
前橋	2. 07	2. 19	2. 18	2. 31	2. 16	1.96	2. 84	2. 69	2. 10	2. 21	1.85	1. 63	2. 43
高崎	2. 38	2. 22	3. 72	3. 18	2. 39	2. 87	4. 88	3. 15	3. 10	4. 13	2. 20	1. 83	4. 23
安中	1. 29	2. 33	2. 85	1. 36	2. 22	1. 65	1. 77	3. 01	1. 90	1. 54	2. 46	1. 06	1. 04
桐生	1. 43	1. 66	1. 73	1. 52	1. 91	1. 47	1. 90	2. 50	1. 53	1. 45	2. 07	1. 26	1. 50
伊勢崎	2. 20	2. 47	2. 60	2. 85	2. 68	2. 54	2. 59	2. 93	2. 90	3. 03	2. 51	1. 90	2. 14
太田	1. 63	1.66	1. 85	2. 18	1.83	1. 92	1. 90	2. 05	1.80	1. 82	1. 49	1. 46	1. 42
館林	3. 37	3. 61	4. 26	3. 93	4. 44	3. 46	4. 41	4. 71	3. 59	3. 52	3. 27	2. 44	3. 20
沼 田	2. 69	1. 58	2. 54	2. 77	2. 80	2. 41	2. 17	1. 32	2. 22	2. 23	2. 05	1. 59	2. 05
富岡	2. 32	2. 00	2. 54	2. 70	2. 53	2. 32	3. 57	3. 07	2. 20	4. 00	1. 95	2. 29	3. 76
藤岡	2. 19	1. 97	1. 63	2. 14	2. 08	1. 63	2. 52	2. 50	1. 99	2. 15	2. 03	1. 23	1. 76
渋 川	1. 62	1. 77	1. 85	1.46	2. 12	1. 98	2. 00	2. 45	1. 92	1. 66	1. 97	1. 47	1. 31
中之条	3. 14	2. 85	3. 91	3. 92	2. 61	3. 57	2. 84	1. 34	3. 55	3. 43	2. 67	2. 89	4. 39

(一般+パート)

公共職業安定所の主な業務実績

令和元年5月分

各公共職業安定所毎に主な業務実績を毎月公表していきます。

	指標								
	就職件数	充足件数	雇用保険受給者 早期再就職件数 (4月分)						
前橋所	363	345	72						
高崎所 (含む安中所)	392	417	98						
桐生所	181	150	39						
伊勢崎所	203	248	81						
太田所	271	249	47						
館林所	142	159	39						
沼田所	112	102	26						
富岡所	98	73	20						
藤岡所	95	81	31						
渋川所 (含む中之条所)	176	141	35						

【就職件数】

公共職業安定所の職業紹介により就職 (4ヶ月以上の雇用期間) に結びついた件 数

【充足件数】

公共職業安定所が受理した求人に対して、公共職業安定所の職業紹介により充足 (4ヶ月以上の雇用期間)に結びついた件数

【雇用保険受給者早期再就職件数】

公共職業安定所が受給資格決定した雇用保険受給者が、所定給付日数の残日数3分の2以上を残して就職した受給資格者数